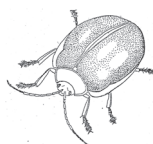


たんぽう



兵庫県北部でワタナベカレハを採集

高橋輝男

2023年6月24日に養父市丹戸の鉢伏高原（標高1,050m）でライトトラップを行ったところ、22時頃に一頭のワタナベカレハ *Gastropacha watanabei* (Fig.1) が飛来した。開張は67.0mmであった。養父市丹戸では同年8月19日にも一頭確認している。また、2023年8月24日には美方郡香美町大笹の東鉢伏高原（標高1,000m）でもライトトラップに飛来した一頭を確認している。

本県における本種の記録は見出せなかったが（宇野, 2024；宇野ら, 2024）、隣接する鳥取県では多産することが報告されている（松井ら, 2018）。本県で現在まで報告がなかったのは、十分に調べられていなかったことに原因があると思われる。

【採集記録】兵庫県養父市丹戸（鉢伏高原）、24. VI .2023.
19. VII .2023.

兵庫県美方郡香美町大笹（東鉢伏高原）、24. VII .2023.



Fig.1 ワタナベカレハ（開張67.0mm）.

○引用文献

宇野宏樹, 2024. 兵庫県産蛾類の外観について - 兵庫県産蛾類分布記録データベースの作成にあたって -. きべりはむし, 47(2) : 12-27.

宇野宏樹・池田 大・阪上洗多, 2024. 兵庫県産蛾類分布記録データベース. https://www.konchukan.net/moths/moths_of_hyogo.html（最終閲覧：2025年1月）
松井悠樹・山岸瑞樹・中秀司, 2018. ワタナベカレハは鳥取県東部産地で多産する. ゆらぎあ, 36 : 12-13.

(Teruo TAKAHASHI 兵庫県神崎郡福崎町)

兵庫県のシタキドクガについて

高橋輝男

筆者はシタキドクガ *Calliteara taiwana aurifera* を市川町と香美町で確認しているのでここに報告する。

市川町のシタキドクガはいずれも播但連絡道路市川サービスエリアの上下線を繋ぐ地下トンネルの中で2015年9月2日22時30分頃に1♂を (Fig.1), 2016年5月24日21時15分頃に1♀を見つけた。香美町の個体は、2021年9月11日と30日に同町大笹でライトトラップを行ったところ、それぞれ19時45分頃と21時半過ぎに各1♀が飛来した (Fig.2)。

幼虫の食草はブナ科コナラ属のアベマキ、クヌギ、アカガシである。本種はこれまでに兵庫県で報告がなく（宇野, 2024；宇野ら, 2024）初記録となる。

【採集記録】兵庫県神崎郡市川町屋形, 2. IX .2015. 1♂, 24. V .2016. 1♀.

兵庫県美方郡香美町大笹（東鉢伏高原）、11. IX .2021. 1♀,
30. IX .2021. 1♀.



Fig.1 市川町産シタキドクガ♂（前翅長約23mm）.



Fig.2 香美町産シタキドクガ♀（開張76.0mm）.

○引用文献

宇野宏樹, 2024. 兵庫県産蛾類の外観について - 兵庫県産蛾類分布記録データベースの作成にあたって -. きべりはむし, 47(2) : 12-27.

宇野宏樹・池田 大・阪上洗多, 2024. 兵庫県産蛾類分布記録データベース. https://www.konchukan.net/moths/moths_of_hyogo.html（最終閲覧：2025年1月）

(Teruo TAKAHASHI 兵庫県神崎郡福崎町)